

# 中経連

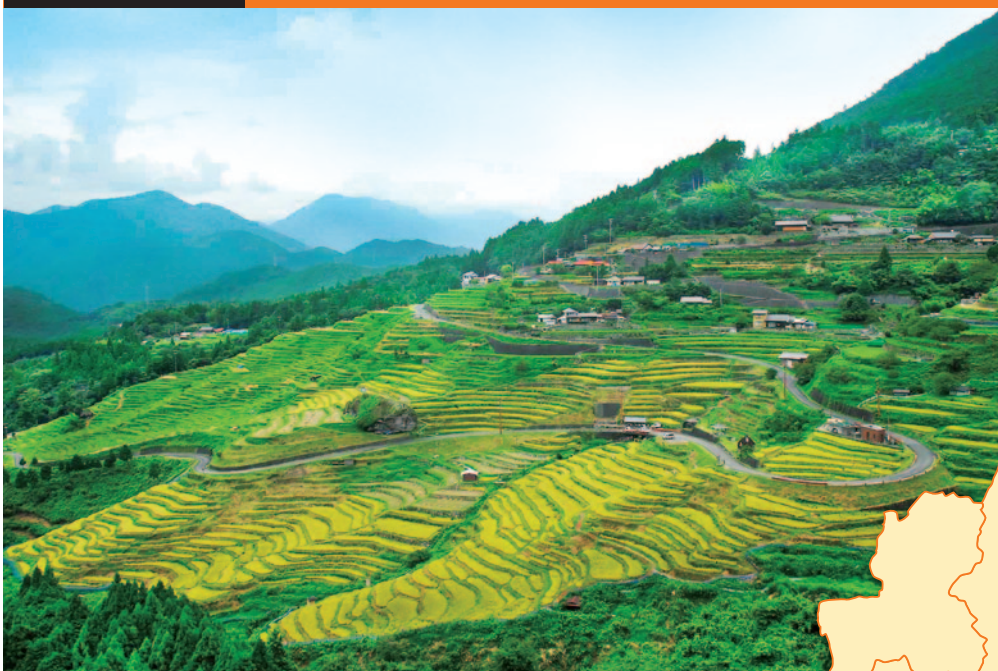
9・10

2023  
September・October

Vol.367

未来につなぐ  
地域の文化

丸山千枚田



千字  
万感

太陽化学株式会社  
代表取締役副社長  
山崎 長徳

明日への  
チャレンジ

中部国際空港株式会社  
脱炭素・循環型社会の実現に向けた  
新たなペットボトル回収スタイルの展開  
～「水平リサイクル」でロスのない循環を～

- 第12回定時総会記念講演会
- 三重県・静岡県との懇談会
- 地域会員懇談会

## CONTENTS

### 1 千字万感

#### 真の健康とは何か

太陽化学株式会社 代表取締役副社長 山崎 長徳

### 2 第12回定時総会記念講演会

### 4 三重県・静岡県との懇談会

### 5 地域会員懇談会

### 6 第1回カーボンニュートラル共創シンポジウム

### 7 中経連ダイジェスト／最近の要望活動

### 13 Garage Nagoya Topics

### 17 新入会員紹介

(株)長谷工コーポレーション名古屋支店／(株)ベジブル／(株)リオ・ホテルズ

### 20 明日へのチャレンジ

中部国際空港株式会社

脱炭素・循環型社会の実現に向けた新たなペットボトル回収スタイルの展開  
～「水平リサイクル」でロスのない循環を～

### 22 中部圏主要経済指標



第1回カーボンニュートラル共創シンポジウム

## 表紙 | 未来につなぐ地域の文化

### 丸山千枚田 三重県熊野市、写真提供：熊野市地域振興課

丸山千枚田は、三重県熊野市の紀和町丸山地区にある日本最大の棚田です。山の斜面に総面積7.2ha、1,340枚の大きささまざまな田んぼが並び、日本の原風景である里山を見ることができます。棚田の明確な造成時期は不明ですが、1601年の調査では2,240枚の田があったと記録されています。しかし、1965年以降の減反政策や過疎・高齢化による農家の減少、土地が狭く機械化が進まないことによる耕作放棄地の増加などから、1990年には530枚までに田は減少してしまいました。そうした中、棚田を歴史的遺産として復元・保全



虫おくりの様子

すべく丸山地区住民による保存会が結成され、一部の田にオーナー制度が採用されました。この活動に賛同したオーナーからの資金支援や棚田を核とした地域振興によって810枚が復元し、丸山千枚田の保全につながっています。また、田植えを終えた6月頃には、害虫駆除と五穀豊穰・無病息災を祈願する旧来からの行事「虫おくり」を行うなど、伝統行事も後世に残すよう取り組まれています。これらの活動が認められ、丸山千枚田は農林水産省から「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に認定されました。

参照：丸山千枚田HP

